★1次最終講義で使用

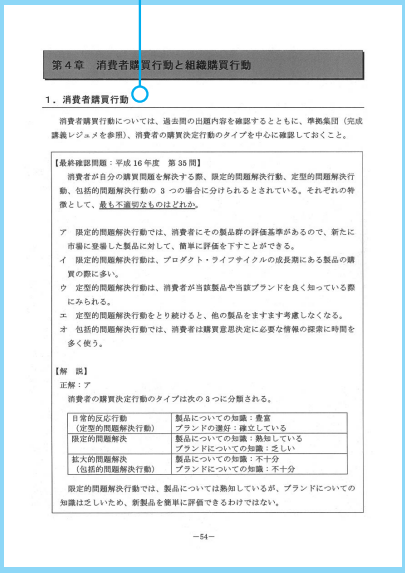
1次最終講義レジュメ

1次対策最後の総まとめ教材です。重要な知識の最終チェックや、法改正などの最新情報の確認を行うことができます。

最後の総まとめ! 最新情報もチェック!

ここがPOINT 直前論点整理

最後に押さえておくべき重要論点の知識の整理をします。



第４章　消費者購買行動と組織購買行動

１．消費者購買行動

消費者購買行動については、過去問の出題内容を確認するとともに、準拠集団（完成講義レジュメを参照）、消費者の購買決定行動のタイプを中心に確認しておくこと。

【最終確認問題：平成16年度　第35問】

消費者が自分の購買問題を解決する際、限定的問題解決行動、定型的問題解決行動、包括的問題解決行動の３つの場合に分けられるとされている。それぞれの特徴として、最も不適切なものはどれか。

ア　限定的問題解決行動では、消費者にその製品群の評価基準があるので、新たに市場に登場した製品に対して、簡単に評価を下すことができる。
イ　限定的問題解決行動は、プロダクト・ライフサイクルの成長期にある製品の購買の際に多い。
ウ　定型的問題解決行動は、消費者が当該製品や当該ブランドを良く知っている際にみられる。
エ　定型的問題解決行動をとり続けると、他の製品をますます考慮しなくなる。
オ　包括的問題解決行動では、消費者は購買意思決定に必要な情報の探索に時間を多く使う。

【解　説】
正解：ア
消費者の購買決定行動のタイプは次の３つに分類される。

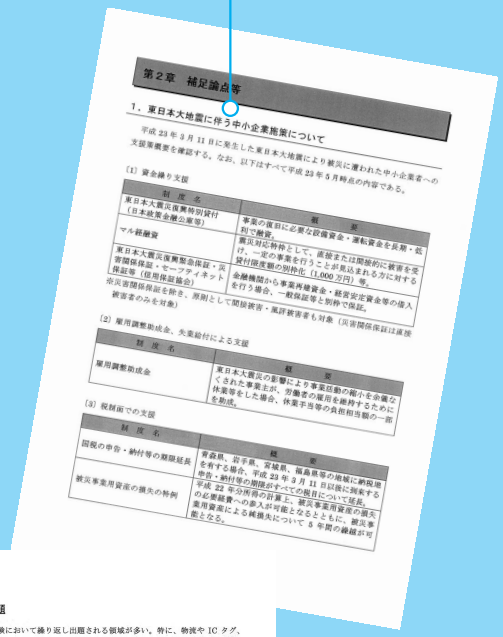
日常的反応行動（定型的問題解決行動）	製品についての知識：豊富 ブランドの選好：確立している
限定的問題解決	製品についての知識：熟知している ブランドについての知識：乏しい
拡大的問題解決（包括的問題解決行動）	製品についての知識：不十分 ブランドについての知識：不十分

限定的問題解決行動では、製品については熟知しているが、ブランドについての知識は乏しいため、新製品を簡単に評価できるわけではない。

—54—

ここがPOINT 法改正等の最新情報

最新の法改正情報やトピックなどをお伝えします。



第２章　補足論点等

１．東日本大地震に伴う中小企業施策について

平成23年3月11日に発生した東日本大地震により被災に遭われた中小企業者への支援策概要を確認する。なお、以下はすべて平成23年5月時点の内容である。

（1）資金繰り支援

制度名	概要
東日本大震災復興特別貸付（日本政策金融公庫等）	事業の復旧に必要な設備資金・運転資金を長期・低利で融資。
マル経融資	震災対応特枠として、直接または間接的に被害を受けた、一定の事業を行うことが見込まれる方に対する貸付限度額の別枠化（1,000万円）等。
東日本大震災復興緊急保証・災害関係保証・セーフティネット保証等（信用保証協会）	金融機関から事業用設備資金・経営安定資金等の借入を行う場合、一般保証枠とは別枠で保証。

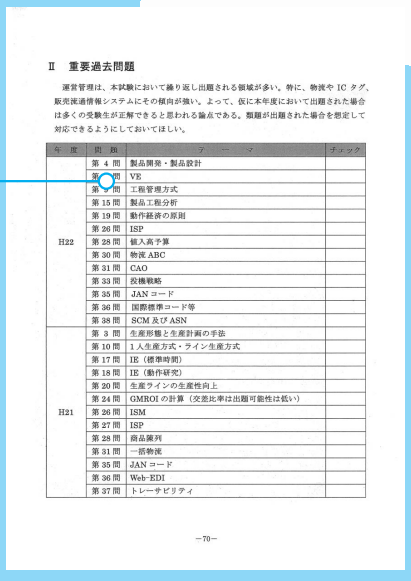
※災害関係保証を除き、原則として関東地方・風評被害も対象（災害関係保証は直接被害者のみを対象）

（2）雇用調整助成金、失業給付による支援

制度名	概要
雇用調整助成金	東日本大震災の影響により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、労働者の雇用を維持するために休業等をした場合、休業手当等の負担相当額の一部を助成。

（3）税制面での支援

制度名	概要
国税の申告・納付等の期限延長	宮城県、岩手県、福島県等の地域に納税地を有する場合、平成23年3月11日以前に到来する申告・納付等の期限がすべての国税について延長。
被災事業用資産の損失の特例	平成22年分所得の計算上、被災事業用資産の損失の必要経費への参入が可能となるとともに、被災事業用資産への参入が可能となるとともに、被災事業用資産による純損失について5年間の繰越が可能となる。



Ⅱ　重要過去問題

運営管理は、本試験において繰り返し出題される領域が多い。特に、物流や IC タグ、販売流通情報システムにその傾向が強い。よって、仮に本年度において出題された場合は多くの受験生が正解できると思われる論点である。類題が出題された場合を想定して対応できるようにしておいてほしい。

年度	問題	テーマ	チェック
H22	第４問	製品開発・製品設計	
	第９問	VE	
	第１０問	工程管理方式	
	第１５問	製品工程分析	
	第１９問	動作経済の原則	
	第２６問	ISP	
	第２８問	値入高予算	
	第３０問	物流 ABC	
	第３１問	CAO	
	第３３問	投機戦略	
	第３５問	JAN コード	
	第３６問	国際標準コード等	
	第３８問	SCM 及び ASN	
H21	第３問	生産形態と生産計画の手法	
	第１０問	１人生産方式・ライン生産方式	
	第１７問	IE（標準時間）	
	第１８問	IE（動作研究）	
	第２０問	生産ラインの生産性向上	
	第２４問	GMROI の計算（交差比率は出題可能性は低い）	
	第２６問	ISM	
	第２７問	ISP	
	第２８問	商品陳列	
	第３１問	一括物流	
	第３５問	JAN コード	
	第３６問	Web-EDI	
	第３７問	トレーサビリティ	

—70—

ここがPOINT 重要過去問題

頻出の問題が出題された場合に、確実に得点できるようチェックします。